

資源環境グループ

- 持続可能な産業技術への挑戦 -

「持続可能な産業技術」は未来に向けての、難しく、しかし夢のある課題です。資源環境グループでは、「資源有効利用」、「住環境」、「産業環境」、「めっき」の技術分野で、皆様の環境対策を手厚く支援します。

資源有効利用

ガラスなど無機資源のリサイクル有効利用を図っています。廃ガラス発泡体を用いた吸着剤や、業界と共同で、液晶・プラズマディスプレイ再資源化技術を開発中です。新規導入した蛍光X線分析装置により、輸出規制対応のスクリーニング分析試験もおこなっています。



図1 蛍光X線分析装置

材料中の有害物質をスクリーニング分析します

住環境

公的機関では数少ない工業材料の防かび・抗菌などの微生物汚染対策や、木質バイオマス利用の技術支援を行って、住環境の向上を目指しています。天然由来物質を利用する防かび剤や、建設廃材を利用した低環境負荷木質ボードを開発し、依頼試験では、かび抵抗性試験やホルムアルデヒド・VOC放散量試験を行っています。

産業環境

環境法規制の強化により、事業者から排出される汚濁物質の分析技術や浄化技術はより高度なものが求められます。イオンクロマトグラフや海洋性微生物を用いた簡易・迅速分析法を開発しています。また、水質分析や製品中の汚染物質の評価などの依頼試験を行い、排水処理などの事業者の環境対策を支援しています。



図2 海洋微生物の発光
発光強度の変化を利用して、
有害物質をスクリーニングします

めっき

めっきは物造りを担う基盤産業です。東京はめっき業の集積地で、依頼試験や来所相談などで、多くの事業所の皆様の支援を行っています。業界の要望にお応えしてホウ素フリーのクエン酸ニッケルめっきを開発して普及を図っています。また、海外輸出規制に対応した低環境負荷の亜鉛めっき化成処理法を開発中です。現在低品質の輸入めっき製品の評価の需要が拡大しています。

迅速対応の依頼試験

サンシャイン促進耐候性試験、塩水噴霧試験、かび抵抗性試験、イオンクロマト分析などは皆様の需要が大きい試験です。依頼試験は迅速に対応しています。

研修・セミナーで最新の情報を

欧州の環境政策が国際的な環境政策をリードしており、素早い情報収集が事業所の環境・商品対策に直結します。最新の情報を研修・セミナーでお知らせしています。

環境対策でお困りの方、研究内容に興味のある方、環境ビジネスでご提案のある方、お気軽にご一報下さい。

研究開発部第二部 資源環境G <西が丘本部>

小坂幸夫 TEL 03-3909-2151 内線330

E-mail : koyama.motoko@iri-tokyo.jp